

【議事録】（概要）

会議名	第3回 第6次芦屋町総合振興計画審議会	会場	芦屋町役場 31会議室		
日時	令和2年7月21日（火） 19:00~20:10				
件名・議題	1) 会長のあいさつ 2) 議事 ①第6次芦屋町総合振興計画策定のための各種報告と施策評価 ②令和2年度策定スケジュール及び計画構成等について 3) その他				
委員の出欠	会長	山田 明	出	黒山 敏治	出
	副会長	廣川 祐司	出	松上 宏幸	欠
		占部 吉郎	出	古野 嘉子	出
		安部 知彦	出	鹿島 由美	出
		山田 寛	出	西村 由美子	出
		藤崎 英毅	出	辻本 一夫	出
		濱野 頼子	欠	長島 毅	出
		片山 和夫	出	松岡 泉	出
		加藤 まゆみ	出	萩原 洋子	出
		吉崎 強志	出	大庭 朱美	欠
		中山 孝泰	出	江口 浩子	出
		中西 隆雄	出	倉田 智美	出
		吉岡 学	出		
合意・決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5次総合振興計画後期基本計画の施策評価について、その内容は適当なものであると承認された。 ・ 審議会の進め方について、2つの部会を設けて審議を進めることが承認された。 ・ 施策体系や施策の名称などは、今後の審議の中で施策の内容とともに検討を進めることとした。 				

■第3回 第6次芦屋町総合振興計画審議会 議事録

1 第6次芦屋町総合振興計画策定のための各種報告と施策評価

(1) 各種報告について

(事務局)

議事1「第6次芦屋町総合振興計画策定のための各種報告と施策評価」の「①各種報告」について説明。

(委員全員)

質問なし。

(2) 第5次総合振興計画後期基本計画に係る施策評価について

(事務局)

議事1「第6次芦屋町総合振興計画策定のための各種報告と施策評価」の「②第5次総合振興計画後期基本計画に係る施策評価」について説明。

(会長)

審議会として、第5次総合振興計画後期基本計画に係る施策評価は適当であるという結論でよいか。

(委員全員)

異議なし。

2 令和2年度策定スケジュール及び計画構成等

(1) 令和2年度の策定スケジュールについて

(事務局)

議題2「令和2年度策定スケジュール及び計画構成等」の「①令和2年度の策定スケジュール」について説明。

(委員)

第7～8回は全体での開催か、部会での開催か。

(事務局)

基本計画の部分を審議会ではなく、部会で審議する。第7～8回は全体での開催となる。

(2) 計画構成について

(事務局)

議題2「令和2年度策定スケジュール及び計画構成等」の「②計画構成」について説明。

(委員)

質問事項は4点。

1点目は、人づくりを重視することは賛成であるが、施策の名称の「人材」を「人財」としている理由は何か。

2点目は、第1章の1番目の施策を「人づくり」とするならば、各種団体意見交換会で意見があったように、「各種関係団体の連携強化」を入れることにより、まちが一丸となって取り組むイメージを持たせることができるのではないか。

3点目は、第1章の名称は変えてはどうか。現行は「行政が住民とともにすすめるまちづくり」とあり、「住民とともに」の文言に相對するものがある。それが行政かどうかはわからないが、行政が主体となるイメージとなっている。「行政も住民もみんな」で進めるのではないか。

4点目は、第3章の「特別支援教育の推進」を第1節「子ども・子育て支援」へ移動し統合することは理解できる。しかし、学校教育において特別支援教育を推進することが位置付けられており、普通学校を目指す子どももいる。地域社会は子どもたちを平等に教育する義務がある。このあたりをどう考えるか。

(事務局)

1点目について、人財育成の「財」は、人を「宝」として考えるため、常用の「人材」ではなく違いを持たせるため、当て字であるが「人財」としている。

2点目について、「各種関係団体との連携強化」については、内部で体系を検討する際に、貴重なご意見として参考にしていきたい。

3点目について、第1章の名称変更について、第5次総合振興計画を踏襲するという考えのもと、事務局としては基本目標の名称は変える必要がないという考えであるが、今後の審議において検討していきたい。

4点目について、第3章の「特別支援教育の推進」については、指摘の通り教育分野である。芦屋町の特徴として、義務教育が始まる前の幼児期からの支援を行い、幼稚園などと学校の連携を図るなどの取り組みを行っている。こういった義務教育前からの支援という他市町村にないまちの特色を明確にするため、「子ども・子育て支援」に「特別支援教育の推進」を移動し統合するという案を提案した。

(委員)

文言は人によって受け取り方が異なる。ただの誤字とされていては不要な論議や反感を引き起こしかねないので、引き続き検討いただきたい。

(2) 審議会の進め方について

(事務局)

議題2「令和2年度策定スケジュール及び計画構成等」の「③審議会の進め方」について説明。

(事務局)

委員構成案は次回審議会で説明させていただく。今回は、部会で進めることに関してご意見を賜りたい。

(会長)

審議会として部会による審議進行を承認する、という結論でよいか。

(委員全員)

異議なし。

3 その他

【事務連絡】

次回の審議会の日程について、8月25日(火)を予定している。議題としては、「基本構想(案)」「部会構成(案)」の審議を予定している。